

# バラ水〈マー・ワルド〉

アラビアンナイトの世界

B0501

イラン／アラブ地方

## 参照資料

『国立民族学博物館展示  
ガイド』p.41



ماء ورد

大量のバラの花びらを蒸留（じょうりゅう）して作る。香水、薬品、料理用などに広く用いられてきた。シャーベットやコーヒーにふりかけて香りを楽しむこともある。来客の際には相手にバラ水をふりかけて歓迎する。

## 西尾先生からのひとこと

江戸時代の日本にも「薔薇露」という名前が入っていました。